

「情報教育研究会(仮称)」の勉強会への参加の呼びかけ

1985年がパソコン元年といわれ、「慣れ親しむ情報教育」から15年を経過し、次期教育課程から、高等学校に教科「情報」が導入されることになりました。パソコン、光ファイバー、インターネットが入って使えて、教科書「情報A、B、C」、学習指導要領が作成されて、IT革命に乗って教育界に大量の資金が投入され始めても、指導する教師の養成問題も抱えながら、情報教育の基本のコンセプトも明確にコンセンサスも得られないまま、幾多の問題を抱えながら出発することになるでしょう。しかし、日本の近未来社会を想定した時、充実した本物の情報教育の振興・普及を図るために、情報処理学会の武井 帝京大学、大岩(慶応義塾大学)氏の研究グループに加え、高等学校・短期大学・大学の情報教育の担当者・実践者に加え、特に高等学校の情報教育を中心に、義務教育段階(小中学校)との情報教育と関連付けた情報教育の一貫化・体系化、加えて、高校-短大-大学の情報教育の体系化・連携(組織も)を図る研究会(勉強会)の発足に協力し、互いに頭や力を出すことも必要と考え参加することしました。

下記に大岩・武井先生の一部意味不明の呼びかけも書かれていますが、それはそれとして尊重してそのまま記載しましたが、目的(主旨)と場所と時間は正確ですので、是非時間の都合を付けてご参加ください。これから多くの地方の高等学校・大学の先生に呼びかけ活発な学術研究・教育の場として発展させて行きたい、元気のよい情熱のある人をお誘い下さい。お願い申し上げます。

12月20日(水)までに「情報教育研究会(仮称) 第1回研究会」に

参加の有無 と 氏名(所属)と メールアドレス

(紹介して下さる方も含めて)

木村 捨雄 (kimuras@naruto-u.ac.jp) までご連絡下さい。

鳴門教育大学 木村 捨雄(Phone 088-687-6269)

なお、**現在のところ、旅費は出ませんのでご了承下さい。**

取りあえず、情報教育の専門家、熱意のある身近な人に連絡させていただきます。お知り合いの方にお誘い下さい。